

## 一度着た服の管理法

節電や省エネが叫ばれている昨今、洗濯回数を減らすのもその一つかもしれません(^o^)。特に秋から冬にかけての衣類は、何度か着てから洗濯、という方も多いのではないのでしょうか。しかし、洗っていない服と洗濯済みの服とを一緒に収納するわけにはいかず、ソファや椅子の上などに積み重なってしまうとインテリアも台無し！今回は、見た目すっきり！一度着た服の上手な管理法をご紹介します。

ラダーラックで  
見た目もオシャレ

壁に収納スペースをつくってくれるラダーラック。お部屋にちょっとしたアクセントを与え、オシャレなディスプレイ収納が可能です。天井に突っ張って設置するので安定感が抜群。衣類だけでなく、かばんや帽子などを一緒に収納するなど、アイデア次第でオシャレな部屋が演出できます。

ポールハンガーや  
スラックスハンガーでスッキリ

移動しやすく、置き場所を選ばないのが、ポールハンガーやスラックスハンガーです。ポールハンガーは色、素材など様々なタイプがあるのでお部屋のイメージに応じて、好きなものを選びましょう。また、スラックスハンガーラックは、10~20本掛けや、折りたたみ式があるので、コンパクトで重宝します。



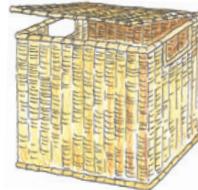
## クローゼットにドアフックを活用

一度着た服をすぐにクローゼットにしまうのは何となくいやな感じがして、気が付いたら、クローゼットの扉を開けて、そこにハンガーを引っかけ服を吊るし、扉の開け閉めがしにくいという経験があるのではないのでしょうか？ そうなると「お部屋のおしゃれ」どころの話してはなりません。そんな方におすすめなのが、ドアフック。フックは、2、3個ついているものもあり便利です。色や柄を工夫した洋服カバーや布地をかけるなどのアイデアも！



## お気に入りのかごにまとめて収納

冬物衣類でセーターやスウェット類などシワになりにくいものは、たたくでかごの中に入れておくといいでしょう。かごは、いろいろな種類があるので、お部屋のインテリアに合わせて選んでみましょう。ふた付きのかごはホコリも被らず衣類の目隠しにもなります。シワになりやすいものはポールハンガー、シワになりにくいものはかごと使い分けるのもおすすめです。



バックナンバー 『294号冬物しまい方のコツ』『272号衣替えの季節にスムーズで簡単！洋服収納テクニック』もあわせてご覧ください。